



# 「埼玉国体メモリアル写真展」

～37年前の感動をもう一度～



埼玉県選手団の入場  
(秋季大会 開会式 上尾)



閉会式後プールに投げ込まれた埼玉県水泳連盟関係者  
川口市 川口市営プール



上尾選手村での練習

平成16年 9月18日(土)～11月28日(日)

埼玉県立文書館

## 開催にあたって

このたび第59回国民体育大会「彩の国まごころ国体」の開催に当たり、昭和42年に埼玉県で開催された第22回国民体育大会の報道写真を中心にした収蔵文書展「埼玉国体メモリアル写真展」を開催することになりました。

県立文書館には、埼玉新聞社が戦後撮影してきた膨大なネガフィルムが寄贈されており、当館では順次整理・公開を進めてきました。今回の展示は、昭和41・42年に撮影された、国体関連写真のなかから60点を選んで展示いたしました。この写真から37年前の人々の熱気を感じていただき、「彩の国まごころ国体」の気運を一層高めていただきたいと思います。

また、昭和30年代後半から始まる日本の高度経済成長期には、工業・交通面の発達だけでなく人々の生活も大きく変化しました。埼玉県内でも、道路・鉄道・橋の建設、新駅の開業があいつぎました。さらに、県内各地に大規模な住宅団地が建設されるなど、生活スタイルも変化しました。

この文書展では、国体関連の写真とともに、当時、埼玉県が作成した文書や新聞資料もあわせて展示いたしましたので、埼玉が大きく変化した時代を感じていただけることと思います。

最後になりましたが、「彩の国まごころ国体」の成功を祈念いたしまして、挨拶とさせていただきます。

平成16年9月

埼玉県立文書館長

## 第22回 埼玉国体の記録

このコーナーは、第22回埼玉国体の準備から、国体開催中のようすを中心に紹介しています。

### 盛り上がる国体の準備

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
1	s 410526-026	建設中の国体施設、主競技場（上尾）	昭和41年5月27日(1)
2	s 410421-032	秩父市役所入り口に設置された国体カレンダー	昭和41年4月22日(7)
3	s 420105-014	体づくりめざし国体推進パレード	昭和42年1月6日(6)
4	s 420722-037	国体の制服	昭和42年7月23日(6)
5	s 420322-035	国体コーナー（熊谷星宮小学校）	昭和42年3月26日(5)
6	s 420220-019	熊谷で国体食普及講習会	昭和42年2月21日(6)
7	s 410825-054	旅館に配られる国体の花（蕨市産業課）	昭和41年8月26日(6)
8	s 420923-008	小さな親切運動・埼玉のつどい（埼玉会館）	昭和42年9月24日(6)
9	s 420503-024	国体選手にハッパをかける県体育協会長	昭和42年5月4日(1)
10	行政文書 A 1286	報道委員会関係文書 文書引継書（国体ポスター）	

昭和42年の国体開催にむけて、競技場の整備だけでなく、大会を盛り上げる様々な取り組みが行われました。「小さな親切運動」をはじめ、「花でかざる運動」「まちをきれいにする運動」「みんなであう運動」などが、各地でくりひろげられました。

### 埼玉国体 夏季大会

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
11	k s 420916-211	郷土資料室で文化財を御覧になる皇太子ご夫妻（埼玉会館）	昭和42年9月17日(3)
12	k s 420916-270	皇太子ご夫妻を囲む座談会（川口市グリーンセンター）	昭和42年9月17日(7)
13	k s 420919-199	おことばをたまわる皇太子殿下	
14	k s 420919-310	川口市営プールでの開会式	昭和42年9月18日(4)
15	k s 420917-066	男子メドレーリレー（川口市営プール）	
16	k s 420917-445	表彰式（川口市営プール）	昭和42年9月19日(1)
17	k s 420919-133	力漕する埼玉（浦和一女高）高校女子ナックルフォア準決勝	
18	k s 420919-423	埼玉の競泳陣（川口市営プール）	
19	k s 420919-486	女子高飛び込み	
20	k s 420920-156	閉会式後プールに投げ込まれた埼玉県水泳連盟関係者	昭和42年9月21日(4)
21	行政文書 A 18511	第22回／昭和42年国民体育大会会場一覧図（昭和40年4月1日現在）	
	当館所蔵埼玉新聞	埼玉国体夏季大会開会式 [昭和42年9月18日(7)(8)]	

昭和42年9月17日から20日までの日程で、第22回国民体育大会夏季大会が開催されました。水泳が川口市営プール・川口西スポーツセンタープール、漕艇が戸田公園漕艇場をそれぞれ会場として実施されました。開会式は、当時の皇太子御夫妻をお迎えして、盛大に行われました。競泳種目では、多くの埼玉の選手が入賞し、漕艇競技でも高校女子ナックルフォアで、浦和第一女子高校が第二位と健闘しました。

## 埼玉国体 秋季大会

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
22	k s 421020-117	荒川橋をわたる炬火リレー	
23	k s 421022-155	開会式での埼玉県選手団の入場	
24	k s 421022-015	おことばをたまわる天皇陛下	昭和42年10月23日(2)
25	k s 421022-432	集団演技「青春の躍動」（開会式）	昭和42年10月23日(5)
26	k s 421023-092	クレー射撃トラップ（埼玉県所沢射撃場）	
27	k s 421023-161	教員男子砲丸投げ 1位の埼玉県の選手（越谷高）	
28	k s 421024-011	軟式庭球 高校女子	
29	k s 421024-053	障害飛越（浦和市野田馬術競技場）	
30	k s 421024-162	高校男子5000 <sup>㍓</sup> （優勝は熊谷工業高校選手）	昭和42年10月26日(1)
31	k s 421027-025	大会旗を運ぶ旗リレー隊	
32	k s 421027-049	常陸宮殿下から皇后杯をうける埼玉県代表	
33	s 421025-007	正丸峠からの眺望を御覧になる天皇・皇后両陛下	昭和42年10月26日(1)
34	行政文書 A 2945	国体県民運動（PTAの取り組み）	
	当館所蔵埼玉新聞	埼玉国体秋季大会開会式 [昭和42年10月23日(4)(5)]	

10月22日から27日までの日程で、秋季大会が開催されました。大滝村の三峯神社で採火された炬火が、リレーによって開会式会場の上尾運動公園陸上競技場に運ばれ、点火されました。開会式は、天皇・皇后両陛下の御臨場のもと、小学生・中学生・高校生による集団演技などが行われました。競技は、県内27市町村で実施され、埼玉県は、天皇杯（男女総合）・皇后杯（女子総合）を獲得しました。



高校男子5000<sup>㍓</sup>

## 身障者スポーツ大会

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
35	s 421101-014	身障者スポーツ大会前日の上尾選手村	
36	s 420705-005	上尾競技場での県身障者スポーツ大会	昭和42年7月6日(4)
37	s 420705-012	上尾競技場での県身障者スポーツ大会	昭和42年7月6日(4)
38	行政文書 A 1623	観光接伴関係係（さいたま紹介パンフレット）	

第3回全国身体障害者スポーツ大会が、11月4日・5日の2日間、上尾運動公園陸上競技場を中心に行われました。岐阜大会・大分大会に続く3回目の大会で、全国から1500余人の代表者が参加しました。上尾選手村が、選手宿舎として使用されました。

## 埼玉国体の食事・宿舎

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
39	k s 420919-384	夕食のひとつき	
40	k s 421024-103	民家合宿の夕食のひとつき	
41	k s 421023-245	国体選手村の食堂	
42	s 421021-053	選手村の食堂	昭和42年10月22日(4)
43	k s 421022-483	上尾選手村での練習	
44	k s 421023-250	選手村のおみやげ品売り場	
45	k s 420917-299	国体記念品販売所	
46	行政文書 A 1630	国体宿泊関係（宿泊料金表）	

当初、宿舎には、旅館・民家・寮などがあてられる予定でしたが、不足するため上尾に選手村が開設されました。一泊の宿泊料金（選手1人1145円）から、当時の物価とその後の上昇ぶりがわかります。なお、国体終了後、選手村は、県営「しらこぼと団地」として利用されています。食事は、県民から応募のあった580点の中から、朝食・昼食・夕食それぞれ6種類の標準献立が選ばれ、選手・役員などに出されました。

# くらしの変化と埼玉国体

このコーナーは、国体準備と歩調を合わせるように、当時のくらしが変化していくようすを紹介しています。

## 高度経済成長の中で

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
47	s 421019-042	新大宮バイパス下り二車線開通	昭和42年10月20日(1)
48	s 411019-003	新荒川大橋の渡り初め式（川口市）	昭和41年10月20日(7)
49	s 410108-022	高崎線行田駅の基礎工事	昭和41年1月11日(1)
50	s 410621-067	ほぼ完成した高崎線行田駅	昭和41年6月22日(6)
51	s 420624-024	鉄板をしいた南浦和駅前通り	昭和42年6月25日(6)
52	s 421207-006	大宮駅に着く川越線の列車	昭和42年12月11日(1)
53	s 411212-054	浦和駅舎の工事	昭和41年12月13日(1)
54	s 410810-007	始まった武蔵野線工事（南浦和小校庭工事）	昭和41年8月11日(1)
55	s 421220-020	武蔵野線工事現場（南越谷駅付近）	昭和43年1月1日(1)
56	s 410629-024	台風で浸水した行田市駅	昭和41年6月29日(1)
	当館所蔵埼玉新聞	浦和駅舎の増改築工事始まる [昭和41年12月13日(1)]	

国体開催の準備が進むなか、道路の新設・新駅の開業があいつぎました。浦和駅舎の増改築も、国体開催直前には終了しました。南北の交通が便利になるなか、県の東西の交通網は、整備途中でした。川越線には、朝ター回、大宮―高麗川間に蒸気機関車が走り、武蔵野線建設の工事がようやく始まったばかりでした。

## 37年前のくらし

番	写真番号・資料番号	パネルの表題又は資料名称	新聞掲載日（紙面頁）
57	s 410128-008	入居を待つばかりになった武里マンモス団地（春日部）	昭和41年1月30日(6)
58	s 410821-028	松原団地をねり歩く子供ミコシ（草加）	昭和41年8月22日(6)
59	s 421010-066	戸田団地の団地まつり家族運動会（戸田）	昭和42年10月11日(6)
60	s 410709-014	川越市新富町商店街	昭和41年7月11日(2)
61	s 410720-022	県内二〇万台目の電話開通記念で祝賀通話する熊谷市長	昭和41年7月21日(6)
62	s 420806-030	大宮高校甲子園へ（新調のユニフォームを手にするナイン）	昭和42年8月7日(4)
63	s 420809-038	浦和市立高校サッカー部全国優勝して帰る	昭和42年8月10日(4)
64	s 410109-002	にぎわう名栗川スケート場	昭和41年1月20日(7)
65	s 410226-015	贈られた鼓笛用具で練習する草加栄小の児童	昭和41年2月27日(6)

当時の埼玉県の人口は、およそ300万人で現在の半分以下でした。しかし、経済の発展にともなってそれまでの5年間で、50万人以上人口が増えました。東京まで一時間以内の通勤圏に多くの団地が建設され、町の風景も大きく変化しました。電話の各家庭への普及率はまだ低く、ようやく20万台を越えたことが、新聞記事となっています。

## 「彩の国まごころ国体」の成功を願って

第59回「彩の国まごころ国体」関連資料（実物資料）

熊谷スポーツ文化公園をメイン会場として「彩の国まごころ国体」が、開催されます。「日本一簡素で心のこもった国体」を理念とした第59回国体の成功を祈念します。

### 平成16年度第1回収蔵文書展

#### 「埼玉国体メモリアル写真展」 ～37年前の感動をもう一度～

発行日：平成16年9月

編集・発行：埼玉県立文書館

〒330-0063

さいたま市浦和区高砂4-3-18

TEL 048-865-0112 FAX 048-839-0539

<http://www.pref.saitama.lg.jp/A20/BA18/index1.html>

### 利用案内

開館時間：9：00～17：00

休館日：月曜日（10/25を除く）、  
国民の祝日・休日、毎月末日（9/28～10/6は、秋の特別整理期間で閲覧室は休館ですが、土・日を除き展示室は開いています）

交通案内：

JR 京浜東北線・高崎線・宇都宮線：

浦和駅西口下車徒歩12分

JR 埼京線：

中浦和駅下車徒歩15分

